



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月12日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4621 URL <https://www.rockpaint.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	24,519	1.6	1,380	3.0	1,513	△8.6	1,037	△11.7
2019年3月期	24,132	△1.2	1,340	△21.7	1,656	△15.9	1,175	△25.0

(注) 包括利益 2020年3月期 557百万円 (△41.8%) 2019年3月期 957百万円 (△44.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	54.00	—	2.8	3.4	5.6
2019年3月期	61.14	—	3.2	3.7	5.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 117百万円 2019年3月期 51百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	44,951	37,112	82.6	1,930.82
2019年3月期	44,432	36,890	83.0	1,919.22

(参考) 自己資本 2020年3月期 37,107百万円 2019年3月期 36,884百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,823	△2,278	△336	13,590
2019年3月期	2,192	△1,513	△336	13,456

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	7.50	—	10.00	17.50	336	28.6	0.9
2020年3月期	—	7.50	—	10.00	17.50	336	32.4	0.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響を合理的に算定することが困難なことから未定とし、業績予想の開示が可能になった段階で改めて開示させていただきます。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	22,000,000株	2019年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	2,781,392株	2019年3月期	2,781,392株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	19,218,608株	2019年3月期	19,218,608株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、堅調な設備投資を背景に緩やかな回復基調で推移していましたが、消費税増税や自然災害の発生、更には新型コロナウイルスの感染拡大が経済や社会活動に大きな影響を及ぼし、不透明な状況で推移しました。海外経済についても、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が世界的な広がりを見せており、不透明な状況で推移しています。

このような状況のもとで、当社グループは、市場ニーズに応じた新製品開発上市や新規需要の開拓に努めるとともにグローバル展開を推進し、また、製造経費の削減等の効率化に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高245億19百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益13億80百万円（前年同期比3.0%増）、経常利益15億13百万円（前年同期比8.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益10億37百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次のとおりであります。

①車両用塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリアー・下地塗料及び水性シリーズ「ネオウォーターベース」の拡販により、自動車補修用塗料市場でのシェア拡大に努め、大型車両や産業機械等に適した環境配慮型2液アクリルポリウレタン塗料は堅調に推移しましたが、修理在庫数減少の影響を補いきれず、売上高は前年同期を下回りました。

②建築用塗料分野

改修・リニューアル市場に重点を置き、需要喚起の建物塗替診断やカラープランニング等の提案型営業を続けた結果、環境対応製品及び高付加価値製品を中心とした製品群は好調に推移しましたが、2019年10月の消費税増税以降の市況の冷え込みに加え、2月後半からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、売上高は前年同期を若干下回りました。

③工業用塗料分野

塗料分野では、従来品の溶剤塗料は販売が低調でしたが、環境に配慮した粉体塗料が鋼製家具、什器用途を中心に大きく伸長しました。接着剤分野では、国内外の包装用途並びに工業用途で着実なる需要開拓及び高付加価値製品の販売を行い、売上高は前年同期を上回りました。

④家庭用塗料分野

主力のエアゾール製品は環境対応型スプレーや高性能サビ止めスプレーを中心に回復基調にあり、堅調に推移しましたが、市況の冷え込みを補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産の合計は、449億51百万円（前年同期444億32百万円）となりました。

流動資産は、250億65百万円（前年同期252億9百万円）となりました。

固定資産は、198億86百万円（前年同期192億23百万円）となりました。

当連結会計年度末の負債の合計は、78億39百万円（前年同期75億41百万円）となりました。

当連結会計年度末の純資産の合計は、371億12百万円（前年同期368億90百万円）となりました。

この結果、自己資本比率は、82.6%（前年同期83.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億33百万円増加し、当連結会計年度末には135億90百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、28億23百万円（前年同期は21億92百万円の獲得）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益15億12百万円、減価償却費12億17百万円の資金の増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、22億78百万円（前年同期は15億13百万円の使用）となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出22億16百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億36百万円（前年同期は3億36百万円の使用）となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大が国内外の経済や社会活動に大きな影響を及ぼすことが懸念されており、先行き不透明な状況で推移していくものと思われま

す。翌連結会計年度(2021年3月期)の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響を合理的に算定することが困難なことから未定とし、業績予想の開示が可能になった段階で改めて開示させていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,456	13,590
受取手形及び売掛金	5,510	5,007
電子記録債権	1,262	1,071
商品及び製品	2,964	3,257
仕掛品	561	570
原材料及び貯蔵品	1,310	1,401
その他	144	168
貸倒引当金	△1	△3
流動資産合計	25,209	25,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,801	16,152
減価償却累計額	△11,937	△12,022
建物及び構築物 (純額)	3,863	4,130
機械装置及び運搬具	16,951	17,361
減価償却累計額	△14,458	△14,847
機械装置及び運搬具 (純額)	2,493	2,513
土地	7,907	7,850
建設仮勘定	278	683
その他	2,485	2,621
減価償却累計額	△2,211	△2,214
その他 (純額)	273	406
有形固定資産合計	14,816	15,585
無形固定資産		
ソフトウェア	206	322
ソフトウェア仮勘定	—	162
その他	60	60
無形固定資産合計	267	545
投資その他の資産		
投資有価証券	3,176	2,632
長期貸付金	28	21
繰延税金資産	126	305
その他	836	822
貸倒引当金	△29	△26
投資その他の資産合計	4,139	3,755
固定資産合計	19,223	19,886
資産合計	44,432	44,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,875	2,011
電子記録債務	1,213	1,159
未払金	796	774
未払法人税等	165	316
賞与引当金	335	341
その他	346	211
流動負債合計	4,733	4,815
固定負債		
役員退職慰労引当金	250	258
退職給付に係る負債	2,053	2,190
資産除去債務	102	96
その他	401	478
固定負債合計	2,808	3,024
負債合計	7,541	7,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100	1,100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	36,048	36,750
自己株式	△2,168	△2,168
株主資本合計	35,510	36,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,292	874
為替換算調整勘定	176	65
退職給付に係る調整累計額	△94	△44
その他の包括利益累計額合計	1,374	896
非支配株主持分	6	4
純資産合計	36,890	37,112
負債純資産合計	44,432	44,951

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	24,132	24,519
売上原価	18,860	19,080
売上総利益	5,271	5,438
販売費及び一般管理費	3,931	4,058
営業利益	1,340	1,380
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	76	79
受取賃貸料	151	140
業務受託手数料	4	7
持分法による投資利益	51	117
為替差益	13	—
その他	53	66
営業外収益合計	357	420
営業外費用		
売上割引	29	30
為替差損	—	244
不動産賃貸原価	12	12
その他	0	0
営業外費用合計	41	287
経常利益	1,656	1,513
特別利益		
固定資産売却益	1	48
収用補償金	75	—
受取保険金	33	133
ゴルフ会員権売却益	—	2
その他	0	—
特別利益合計	110	184
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	89	139
固定資産圧縮損	—	43
減損損失	1	—
災害による損失	11	2
ゴルフ会員権売却損	—	0
特別損失合計	103	185
税金等調整前当期純利益	1,664	1,512
法人税、住民税及び事業税	518	537
法人税等調整額	△30	△62
法人税等合計	487	475
当期純利益	1,176	1,037
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,175	1,037

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,176	1,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△231	△418
為替換算調整勘定	20	△111
退職給付に係る調整額	△8	50
その他の包括利益合計	△218	△479
包括利益	957	557
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	956	559
非支配株主に係る包括利益	1	△1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,100	530	35,209	△2,168	34,671
当期変動額					
剰余金の配当			△336		△336
親会社株主に帰属する当期純利益			1,175		1,175
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	838	—	838
当期末残高	1,100	530	36,048	△2,168	35,510

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,524	156	△86	1,593	5	36,269
当期変動額						
剰余金の配当						△336
親会社株主に帰属する当期純利益						1,175
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△231	20	△8	△219	1	△217
当期変動額合計	△231	20	△8	△219	1	620
当期末残高	1,292	176	△94	1,374	6	36,890

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,100	530	36,048	△2,168	35,510
当期変動額					
剰余金の配当			△336		△336
親会社株主に帰属する当期純利益			1,037		1,037
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	701	—	701
当期末残高	1,100	530	36,750	△2,168	36,211

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,292	176	△94	1,374	6	36,890
当期変動額						
剰余金の配当						△336
親会社株主に帰属する当期純利益						1,037
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△418	△110	50	△478	△1	△480
当期変動額合計	△418	△110	50	△478	△1	221
当期末残高	874	65	△44	896	4	37,112

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,664	1,512
減価償却費	1,100	1,217
減損損失	1	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	130	210
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	31	8
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	6
受取利息及び受取配当金	△83	△88
為替差損益 (△は益)	△9	265
持分法による投資損益 (△は益)	△51	△117
固定資産売却損益 (△は益)	△1	△48
固定資産除却損	89	139
固定資産圧縮損	—	43
収用補償金	△75	—
受取保険金	△33	△145
災害損失	11	2
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	△126	658
たな卸資産の増減額 (△は増加)	159	△434
仕入債務の増減額 (△は減少)	△303	92
未払消費税等の増減額 (△は減少)	73	54
その他	64	△494
小計	2,632	2,880
利息及び配当金の受取額	83	88
持分法適用会社からの配当金の受取額	113	94
収用補償金の受取額	78	—
保険金の受取額	33	145
災害損失の支払額	△11	△2
法人税等の支払額	△738	△382
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,192	2,823
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,479	△2,216
固定資産の売却による収入	3	7
関係会社株式の取得による支出	△61	—
貸付けによる支出	△1	△3
貸付金の回収による収入	55	9
ゴルフ会員権の売却による収入	—	6
その他	△30	△82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,513	△2,278
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△336	△336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336	△336
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△74
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	346	133
現金及び現金同等物の期首残高	13,110	13,456
現金及び現金同等物の期末残高	13,456	13,590

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、塗料等の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,919円22銭	1,930円82銭
1株当たり当期純利益	61円14銭	54円00銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	36,890	37,112
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	6	4
(うち非支配株主持分(百万円))	(6)	(4)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	36,884	37,107
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	19,218	19,218

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,175	1,037
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,175	1,037
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,218	19,218

(重要な後発事象)

該当事項はありません。